

NY マーケットレポート (2017年6月19日)

昨晚の NY 市場では、序盤に行われたダドリーNY 連銀総裁の講演での米景気の見通しに楽観的な見方を示す発言を受けて、ドルは主要通貨に対して上昇した。また、米国債も短期債を中心に金利が上昇し、米株式市場も続伸となったことでドル買いの支援材料となった。

NY 時間後半になっても米 2 年債や 10 年債利回りが上げ幅を伸ばしており、ダウ平均も本日の最高値圏に上昇する中、ドル円も堅調な動きを続けた。

2017年6月19日 (月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.11	111.21	110.79
EUR/JPY	124.38	124.50	124.08
GBP/JPY	142.13	142.34	141.41
AUD/JPY	84.46	84.73	84.33
EUR/USD	1.1194	1.1208	1.1183

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.14	110.91
EUR/JPY	124.46	124.14
GBP/JPY	142.29	141.88
AUD/JPY	84.55	84.29
EUR/USD	1.1213	1.1188

* 東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.54	111.60	110.91
EUR/JPY	124.36	124.49	124.18
GBP/JPY	142.06	142.24	141.60
AUD/JPY	84.75	84.77	84.46
NZD/JPY	80.65	80.71	80.55
EUR/USD	1.1150	1.1200	1.1143
AUD/USD	0.7560	0.7618	0.7594

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21528.99	+144.71
S&P500	2453.46	+20.31
NASDAQ	6239.01	+87.25
日経225 (CME)	20145	+200
トロント総合	15266.04	+73.50
ボルサ指数	49169.57	-51.46
ボベスパ指数	62014.03	+387.62

6/20 経済指標スケジュール

【本日の主な経済指標の発表予定】

- 10:00 【NZ】6月ANZ消費者信頼感指数
- 10:30 【豪】豪中銀 議事録
- 10:30 【豪】1Q住宅価格指数
- 14:30 【日】5月全国百貨店売上高
- 14:30 【日】5月東京地区百貨店売上高
- 15:00 【独】5月生産者物価指数
- 16:00 【日】5月コンビニエンスストア売上高
- 16:00 【南アフリカ】4月景気先行指数
- 16:30 【スウェーデン】5月失業率
- 17:00 【欧】4月経常収支
- 17:00 【南アフリカ】1Q経常収支
- 17:30 【香港】5月失業率
- 17:30 【香港】5月消費者物価指数
- 21:00 【ポーランド】5月PPI
- 21:00 【ポーランド】5月鉱工業生産販売
- 21:00 【ポーランド】5月小売売上高
- 21:30 【米】1Q経常収支
- 21:30 【加】4月卸売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1246.70	-9.80
NY 原油	44.20	-0.54
CME コーン	383.25	-8.75
CBOT 大豆	948.50	-1.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.364%	1.315%
3年債	1.520%	1.470%
5年債	1.791%	1.740%
7年債	2.010%	1.969%
10年債	2.191%	2.151%
30年債	2.784%	2.774%

ドイツ10年債	0.284%	0.276%
英国 10年債	1.030%	1.018%

6/20 主要会議・講演・その他予定

- ・シカゴ連銀エバンス総裁講演
- ・フィッシャーFRB副議長講演

NY 市場レポート

21 : 00

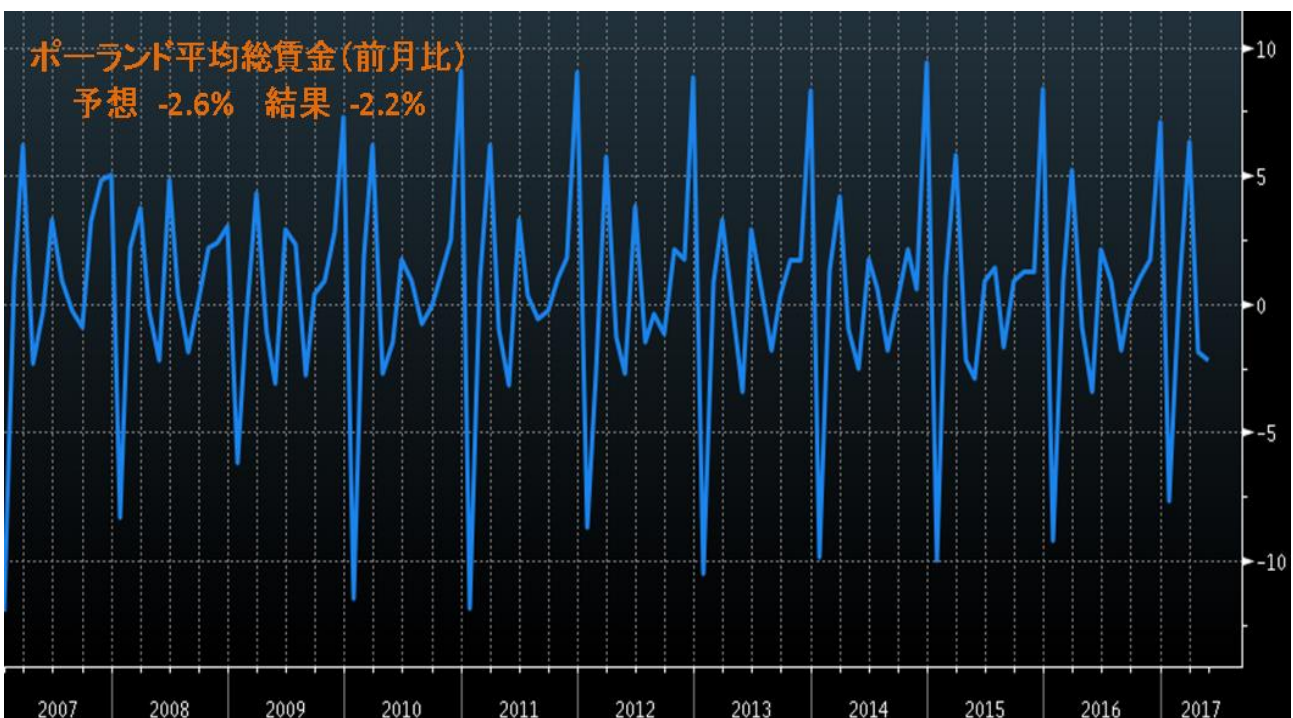
◀ 経済指標の結果 ▶

5月 ポーランド 雇用(前月比) 0.0%(前回:0.2%・予想:0.1%)

5月 ポーランド 平均総賃金(前月比) -2.2%(前回:-1.9%・予想:-2.6%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

21:11

◆◀ 要人発言 ▶

ダドリーNY連銀総裁

- ・「景気拡大はなお長期間続くと確信」
- ・「雇用市場が引き締めれば、賃金の伸びはやや加速へ」
- ・「米経済は完全雇用非常に近い」
- ・「インフレは金融当局が望む水準をやや下回っている」
- ・「景気拡大はまだ続くと確信」

米ドル=円, 5分足, #100



出所: Net Dania

21:43

◆◀ 要人発言 ▶

ロス米商務長官

- ・「新NAFTAでカナダとメキシコ通貨は上昇の公算も」
- ・「カナダもメキシコも通貨操作国ではない」
- ・「米国に投資し、雇用を創出するのに今ほど適した時期はない」

0:36

◆◀ 要人発言 ▶

ダドリーNY連銀総裁

- ・「(物価は) 徐々に目標に向かう」
- ・「(現状の追加利上げペースは) 今のところ米経済に良い方向」

◀ NY債券市場・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米NY連銀のダドリー総裁が講演で、米景気の見通しに楽観的な見方を示し、今後も緩やかなペースで利上げを続ける方針を表明したと伝わったことで、短期債を中心に米国債の売り注文が先行した。

午前の利回りは、30年債が2.78%（前週末午後5時2.77%）、10年債が2.17%（2.15%）、7年債が2.00%（1.97%）、5年債が1.78%（1.74%）、3年債が1.51%（1.47%）、2年債が1.36%（1.31%）。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式相場は、フランス国民議会総選挙でマクロン大統領派が大勝したことが好感され、幅広い銘柄が買われた。ドイツ DAX 指数は 136.22 ポイント高の 12,888.95 と終値の最高値を更新した。

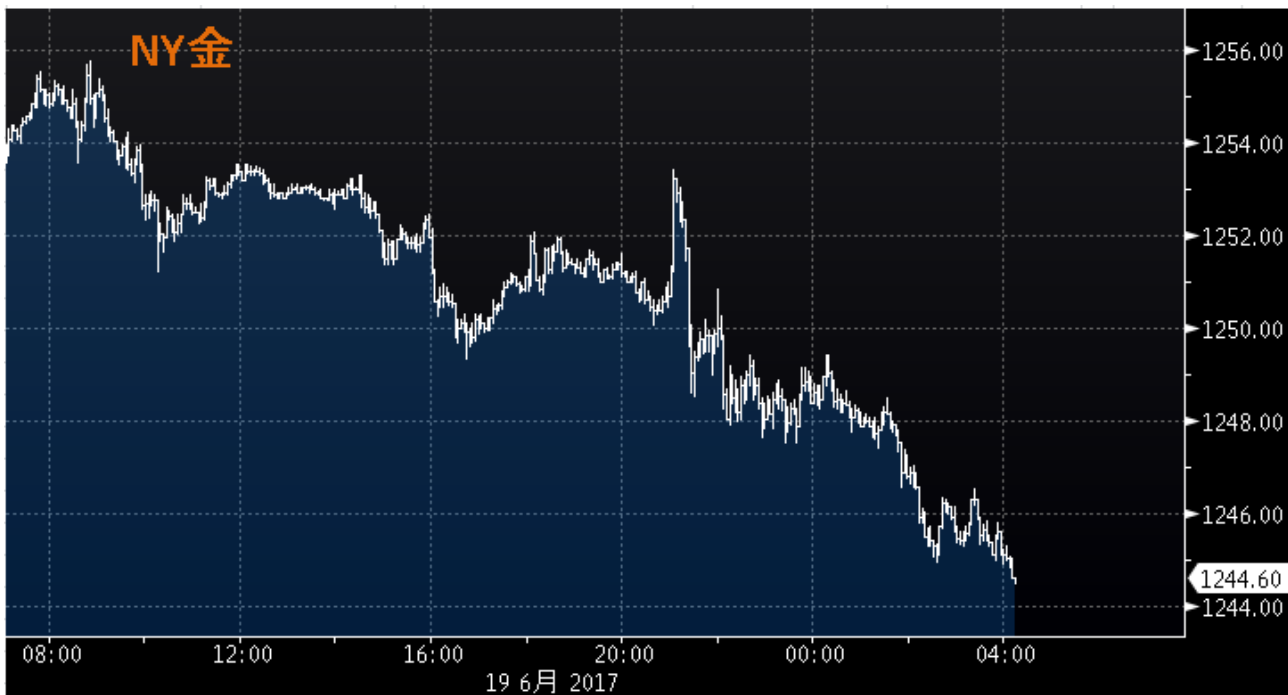


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 9.80 ドル安の 1 オンス=1246.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米連邦準備制度理事会 (FRB) が金融引き締めを継続するとの見方などから外国為替市場でドルが主要通貨に対して上昇し、代替資産とされる金の売りが広がった。欧米株が上昇したことで、安全資産としての需要が後退したことも相場を圧迫し、中心限月の終値としては 5 月中旬以来約 1 ヶ月ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.54 ドル安の 1 バレル=44.20 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米原油の生産増加で世界的に供給過剰な状態が続くとの懸念が根強く、売り注文が優勢となり、昨年 11 月中旬以来約 7 ヶ月ぶりの安値で取引を終えた。



◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、前週末まで下落基調で推移していたアップルなど IT 株に買い戻しが入り続伸した。その後もテクノロジー主導で上昇し、前週末まで週間ベースで続落していたナスダック 100 指数は、昨年 11 月以来で最大の上昇となった。また、鉄鋼輸入品がもたらす国家安全保障上のリスクへの対応でトランプ米大統領が「大胆な行動」を取る意向があるとロス商務長官が確認したことが報道され、鉄鋼株も上昇。ダウ平均株価は最高値を更新した。



◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤に行われたダドリーNY 連銀総裁の講演での米景気の見通しに楽観的な見方を示す発言を受けて、ドルは主要通貨に対して上昇した。講演終了後も、米国株式市場の上昇と、米債利回りの上昇が後押しするかたちで堅調に推移した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。